◉ダビングする前に、必ずお読みください

ダビングの種類と特徴

再生中のオリジナル/プレイリストをまるごとダビングする（ワンタッチダビング）

HDD→DVD、DVD→HDD（参照 145ページ）

オリジナル/プレイリストの再生中に、そのオリジナル/プレイリストをすべてダビングができます。（オリジナル/プレイリスト名もそのままダビングされます。）

- HDD→DVDの場合はダビング開始時のDVD-RW、DVD-Rの残量と録画時間から、DVD→HDDの場合はダビング開始時のHDDの残量と録画時間から、最後まで録画できる最も高画質の録画モード(XP～SLP)で録画されます。(録画途中での録画モードの自動切換は行いません。)

1つまたは複数のタイトル（オリジナル/プレイリスト）を、ダビングリストに登録してダビングする

HDD→DVD、DVD→HDD（参照 146ページ）

1つまたは複数のタイトル（オリジナル/プレイリスト）を、ダビングリストに登録して一度にダビングしたり、録画モードを変換してダビングできます。

一括ダビング
複数のタイトル（オリジナル/プレイリスト）をまとめてダビングできます。

レート変換ダビング
録画モードを変換してダビングできます。
ただし、ダビング元より高画質の録画モードに変換しても、画質は良くなりません。また、等速ダビングになります。

ビデオテープへダビングする

HDD→VHS、DVD→VHS（参照 150ページ）

ビデオテープからダビングする

VHS→HDD、VHS→DVD（参照 151ページ）

本機1台で、HDD/DVDとビデオテープ間のダビングができます。
ただし、VHSの画質となります。

外部機器からダビングする

外部機器→HDD、DVD、VHS（参照 152ページ）

外部機器（ビデオやビデオカメラなど）からダビングすることができます。

「コピー」と「ムーブ（移動）」について

ダビングするオリジナル/プレイリストのタイトルが「1回だけ録画可能」かどうかで、ダビング後の元の録画内容の取り扱いが変わります。

HDD→DVD、DVD→HDDの場合

コピー： ダビング後も、ダビング元の録画内容がそのまま残ります
ムーブ（移動）： ダビング後は、ダビング元の録画内容が消去されます（残りません）

番組の制限 ／ ダビングの方向	制限なしに録画可能	1回だけ録画可能	
		オリジナル	プレイリスト
HDD → DVD-RW VRモード、DVD-R VRモード（CPRM対応）	コピー	ムーブ（移動）	できません
HDD → DVD-RW VRモード、DVD-R VRモード（CPRM非対応） HDD → DVD-RW ビデオモード、DVD-R ビデオモード	コピー	できません	できません
DVD-RW VRモード、DVD-R VRモード（CPRM対応） → HDD	コピー	できません※	できません※
DVD-RW VRモード、DVD-R VRモード（CPRM非対応） → HDD DVD-RW ビデオモード、DVD-R ビデオモード → HDD	コピー	できません	できません

※ダビング不可までの判定時間が数秒ほどかかります。

- 一部に「1回だけ録画可能」部分を含んでいるタイトルは、そのタイトル全体が「1回だけ録画可能」になります。

HDD→VHS、DVD→VHS、VHS→HDD、VHS→DVDの場合

- 番組の制限に関係なく、すべて複製（コピー）になります。

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他

◉高速ダビングについて

HDDのオリジナルタイトルをDVDディスク（VRモード）にダビングする場合、高速ダビングできます。高速ダビングの所要時間の目安は以下のとおりです。
ダビングの手順については、「1つまたは複数のタイトルを、ダビングリストに登録してダビングする」（参照 146ページ）をご覧ください。

高速ダビングの所要時間

録画モード	ダビング時間	倍速
XP	約30分	約2倍
SP	約15分	約4倍
LP	約7分30秒	約8倍
EP	約5分	約12倍
SLP	約3分45秒	約16倍

- 1時間の番組（タイトル）をHDDに録画し、DVD-RW（VRモード）（4倍速まで高速対応）に高速ダビングした場合の最速値です。
- ディスク上の書き込み位置やディスクの特性などの条件により時間や速度が変わります。
- 高速ダビングはHDDに録画したときの録画モードと同じモードでダビングされます。
- アナログ放送の二カ国語放送の場合は、高速ダビングできません。

Point

- 高速記録対応DVD-RW、DVD-Rを使用して高速ダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

「高速ダビング」と「等速ダビング」について

HDD→DVD、DVD→HDDの場合

高速記録対応のDVD-RW、DVD-Rを使って、次の方向でダビングするときのみ、高速ダビングできます。（動作速度4倍速まで）

- ダビング元がデジタル放送の場合
  HDD → DVD-RW VRモード　DVD-R VRモード
- ダビング元が地上アナログ放送/外部入力の場合
  HDD → DVD-RW VRモード　DVD-R VRモード　DVD-RW ビデオモード　DVD-R ビデオモード
  DVD-RW VRモード　DVD-R VRモード → HDD

- **次の場合は、上記のダビングの場合でも等速ダビングになります。**
  - TSモードで録画しているとき。
  - 録画モードを変更してダビングしているとき。
- 高速ダビング中の動作について
  - チャンネルで選択している画面になります。
- 等速ダビング中の動作について
  - ダビング中の再生画面になります。
    （再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。）
    ダビング中の音声の切り換えはできません。

HDD→VHS、DVD→VHS、VHS→HDD、VHS→DVDの場合

- 常に等速ダビングになります。

チャプターマーク/頭出し信号（VISS）のダビングについて

HDD→DVD、DVD→HDDの場合

- 高速ダビングする場合にのみ、チャプターマークもいっしょにダビングされます。

HDD→VHS、DVD→VHS、VHS→HDD、VHS→DVDの場合

- ダビングを行ったとき、ダビング元のチャプターマークや頭出し信号（VISS）の記号は記録できません。

デジタル放送を録画した番組のダビングについて

- **「1回だけ録画可能」番組は、CPRM対応のDVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)にのみダビングできます。また、この場合は「ムーブ（移動）」となります。**
  DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード)にはダビングできません。ダビング後は、HDDの録画内容は消去されて残りません。
- **HD放送を、ハイビジョン画質のままDVDにダビングすることはできません。標準画質でダビングされます。**
- 途中で停止したときに確認画面が表示されます。【はい】を選んで停止すると、それまでの作業はキャンセルされます。
  停止のしかたについては、「ダビング実行中に途中で中止するときは」（参照 149ページ）をご覧ください。
- テレビ放送と連動したデータ放送はダビングされません。（テレビ放送のみダビングされます。）
- TSモードで録画したタイトルを等速ダビングする場合は、タイトルの最初の部分が2秒程度録画されません。これらのタイトルを編集した後でダビングする場合は、余裕を持たせて部分削除・分割してください。なお、録画予約で録画したタイトルの場合は、録画開始時刻よりも5秒程度早く録画が始まりますので、ダビングしても番組本編は録画されます。
- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画（録音）内容は、DVD-RW、DVD-Rやビデオテープに保存しておくことをおすすめします。

ダビングによる音声について

ダビングによる音声一覧表

ダビング方向	ダビング元の音声（二カ国語音声）	外部入力音声	ダビング結果
HDD（XP、SP、LP、EP、SLP）→ DVD -R VRモード HDD → DVD -RW ビデオモード、DVD -R ビデオモード DVD -RW VRモード、DVD -R VRモード → HDD	主音声	—	主音声
	副音声	—	副音声
HDD（TS）→ DVD -RW VRモード、DVD -R VRモード	主音声	—	主音声※1
	副音声	—	副音声※1
テープ → HDD テープ → DVD -RW VRモード、DVD -R VRモード	—	ステレオ	ステレオ
		二カ国語	二カ国語※2
テープ → DVD -RW ビデオモード、DVD -R ビデオモード	主音声	ステレオ	ステレオ
		二カ国語	主音声
	副音声	ステレオ	ステレオ
		二カ国語	副音声
HDD（TS）→ テープ	主音声	—	主音声
	副音声	—	副音声
HDD（XP、SP、LP、EP、SLP）→ テープ DVD -RW VRモード、DVD -R VRモード → テープ	—	—	左：主音声 右：副音声

※1　【二カ国語音声】設定にしたがい、主音声・副音声のいずれかを記録します。
※2　LPCM記録する場合は、【二カ国語音声】設定にしたがい、主音声・副音声のいずれかを記録します。

◉日立DVDカメラで撮影したディスクをダビングする

日立DVDカメラで撮影したディスクから本機のHDDへダビングし、さらに本機でほかの12cmDVDディスクへダビングすることができます。ダビング方向によるダビングの種類は以下のとおりです。

ダビング元（DVDカメラの8cmディスク）	DVDカメラで撮影したディスク→本機のHDD	本機のHDD→本機のDVD（ダビング先DVDの種類）	
		DVD -RW VRモード / DVD -R VRモード	DVD -RW ビデオモード / DVD -R ビデオモード
DVD-RW（VRモード）	高速/レート変換ダビングできます※1	高速/レート変換ダビングできます	レート変換ダビングできます
DVD-RW（ビデオモード）（未ファイナライズ）	レート変換ダビングできます		
DVD-R（未ファイナライズ）			
DVD-RW（ビデオモード）（ファイナライズ済み）	ダビングできません※2	ー	ー
DVD-R（ファイナライズ済み）			

※1 ディスクの録画条件によって、高速ダビングができない場合があります。
その場合は等速ダビングをお試しください。
※2 DVD-RW（ビデオモード）（ファイナライズ済み）/DVD-R（ファイナライズ済み）ディスクは、ワンタッチダビングのみ可能です。

- DVD-RW(VRモード)で撮影したものは、高速ダビングでHDDにダビングできます。さらに、HDDにダビングした内容を本機で別の12cmDVD-RW(VRモード)、12cmDVD-R(VRモード)に高速ダビングできます。
- DVD-RW（ビデオモード未ファイナライズ）、DVD-R（未ファイナライズ）で撮影したものは、レート変換ダビングでHDDにダビングできます。（高速ダビングはできません）。

Point

- 高速ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる（ダビング時間がかかる）ことがあります。
- プレイリストを高速ダビングすると、プレイリストの編集位置と実際のダビング位置が多少ずれることがあります。
- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせずに、一時的な保管場所としてお使いください。
大切な録画（録音）内容は、DVD-RW、DVD-Rに保存しておくことをおすすめします。
- 番組の字幕情報はダビングされません。
- 【セットアップ】画面の【映像出力端子設定】を【映像出力端子またはS映像出力端子】に設定している場合、TSモードで録画されたタイトルをダビング実行中は、画面表示が表示されません。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいる番組は、ダビングできません。
- 他機やパソコンなどで記録・録画されたディスクをHDDにダビングする場合は、他機で録画してファイナライズ済みのDVD-RW（ビデオモード）、DVD-R（ビデオモード）のみ、ワンタッチダビングできます。
- 高速ダビング中は、本機の動作音が通常よりも大きくなります。



◉再生中のタイトルをまるごとダビングする（ワンタッチダビング）

HDD　DVD-RW　DVD-R
（HDD→DVD、DVD→HDD）

1 ディスクを入れる

◆ DVD-RW、DVD-Rへダビングするときは、録画が可能で残量があるディスクを本機に入れます。

2 ダビングしたいタイトルを再生する

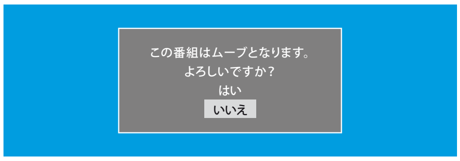
3 再生中に、ダビング を押す

ワンタッチダビングが開始されます。

◆ 再生中のオリジナル/プレイリストのタイトルが、現在の再生位置に関係なく、番組の最初から終わりまで、まるごとダビングされます。
◆ ワンタッチダビングが終わると、通常画面に戻ります。

「1回だけ録画可能」番組のタイトルをダビングする場合は、 ダビング を押すと確認画面が表示されます。

▲ ▼ で【はい】を選び、決定 を押すと、ワンタッチダビングが始まります。

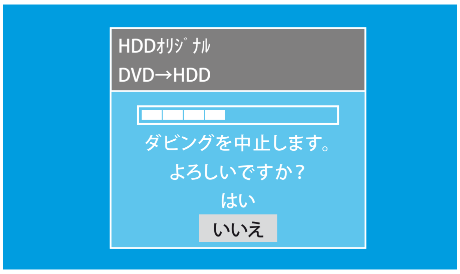


ワンタッチダビング実行中に中止するときは

1 リモコンの 停止 を2秒間以上押し続ける

確認画面が表示されます。

◆ 本体側でダビングを中止する場合は、録画先の ■停止 (HDD/DVD側)を一回押してください。



2 ▲ ▼ で【はい】を選び、決定 を押す

ワンタッチダビングが中止されます。

Point

◆ ワンタッチダビング実行中に中止したときは･･･
- 再生側 ･････ 内容がそのまま残ります。
- 録画側 ･････ HDD、DVD-RWの場合は、ダビングされません。
  DVD-Rの場合は、ダビングを中止したところまで記録され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容は再生できません。）

◆ 【セットアップ】画面の【映像出力端子設定】を【映像出力端子またはS映像出力端子】にしているとき、TSモードで録画されたタイトルのダビング中は、ダビング実行中の画面表示や動作表示は表示されません。
◆ データ書き込み中は、ダビングを中止できません。



◉1つまたは複数のタイトルを、ダビングリストに登録してダビングする

HDD DVD-RW DVD-R
（HDD→DVD、DVD→HDD）

次の順序でダビングします。

1. ダビングリストを表示する
2. ダビングリストのタイトルを追加/編集する
3. ダビングを開始する

ダビングリストを表示する

1 ディスクを入れる

◆ DVD-RW、DVD-Rへダビングするときは、録画が可能で残量があるディスクを本機に入れます。

2 機能 を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

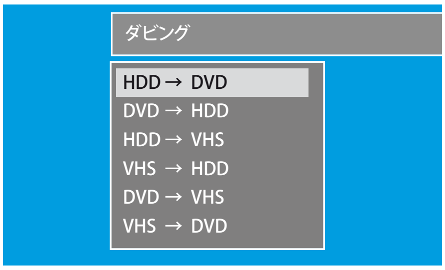
3 で【ダビング】を選び、決定 を押す

【ダビング】画面が表示されます。

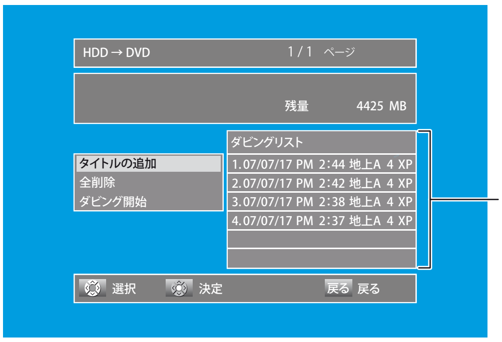
◆ 【ダビング】画面の項目と設定内容については、「ダビング画面の項目」（参照 155ページ）をご覧ください。

4 で【HDD→DVD】または【DVD→HDD】を選び、決定 を押す

選んだダビング方法の【ダビングリスト】画面が表示されます。



◉【ダビングリスト】画面の見かた



◆ 以前のダビングで登録したタイトルがあるときは、ダビングリストに登録済みのタイトルが表示されます。（これは、同じタイトルを何度もダビングしたり、途中までダビングしてつづきを別にダビングできるようにするためです。）
ただし、DVDのダビングリストはディスクトレイを開けたり電源を切ると削除されます。

◆ 不要なタイトルを削除する場合は、「ダビングリストのタイトルを追加/削除/編集する」（参照 147、148ページ）をご覧ください。

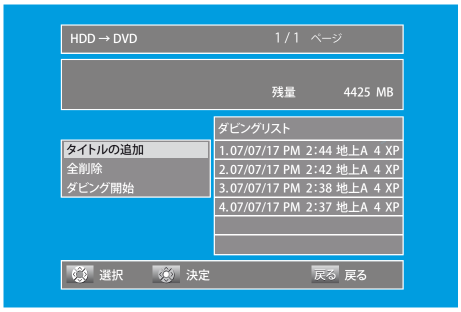


ダビングリストのタイトルを追加/削除/編集する

タイトルを追加するときは

1 **「ダビングリストを表示する」**（参照 146ページ）**の手順1～4を行い、【ダビングリスト】画面を表示する**

2 **▲ ▼ で【タイトルの追加】を選び、決定 を押す**



3 **お好みのタイトル（オリジナル/プレイリスト）を選び、決定 を押す**

選択したタイトル（オリジナル/プレイリスト）が【ダビングリスト】画面に表示されます。

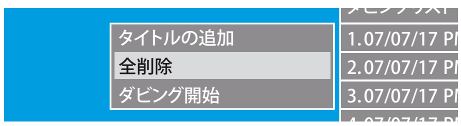
- 複数のタイトルをダビングするときは、手順2～3を繰り返し行ってください。
- 録画残量をオーバーする場合でも、タイトルの選択は行えます。
- オリジナル一覧/プレイリスト一覧を切り換えるときは、メニュー/リスト を押します。
- 一覧を切り換えると、ダビングリストに追加したタイトルは削除されます。

全タイトルを削除するときは

1 **「ダビングリストを表示する」**（参照 146ページ）**の手順1～4を行い、【ダビングリスト】画面を表示する**

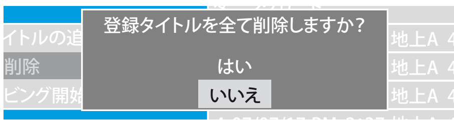
2 **▲ ▼ で【全削除】を選び、決定 を押す**

確認画面が表示されます。



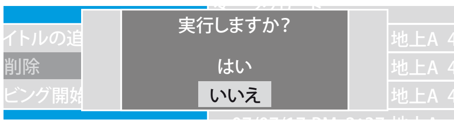
3 **▲ ▼ で【はい】を選び、決定 を押す**

確認画面が表示されます。



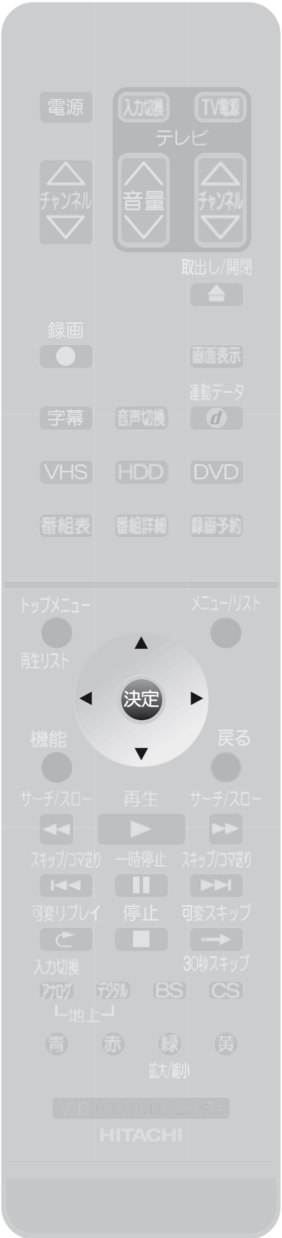
4 **もう一度 ▲ ▼ で【はい】を選び、決定 を押す**

ダビングリストのタイトルがすべて削除されます。



Point

- ダビングリストの全タイトルの削除/一部タイトルの削除をした場合でも、オリジナル/プレイリストのタイトルはそのまま残ります。

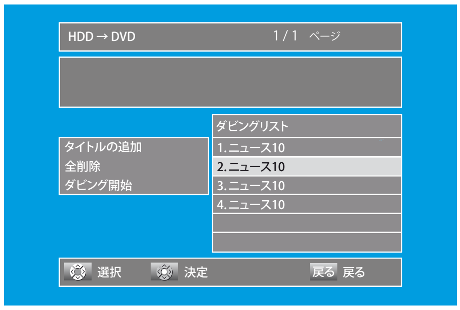


一部のタイトルを削除するときは

1 **「ダビングリストを表示する」**（参照 146ページ）**の手順1～4を行い、【ダビングリスト】画面を表示する**

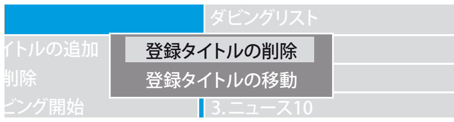
2 **▲▼◀▶で【ダビングリスト】内の削除したいタイトルを選び、決定を押す**

選択画面が表示されます。



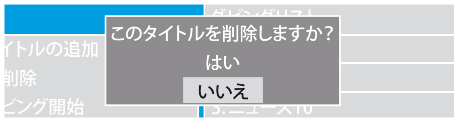
3 **▲▼で【登録タイトルの削除】を選び、決定を押す**

選択画面が表示されます。



4 **▲▼で【はい】を選び、決定を押す**

タイトルリストから、選択したタイトルが削除されます。

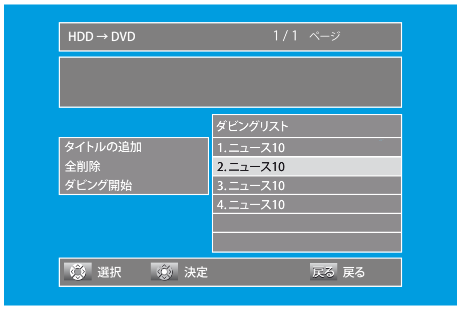


ダビングの順番を変更するときは

1 **「ダビングリストを表示する」**（参照 146ページ）**の手順1～4を行い、【ダビングリスト】画面を表示する**

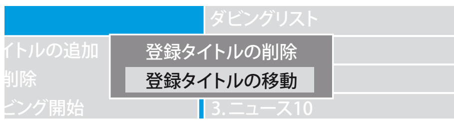
2 **▲▼◀▶で【ダビングリスト】内の移動したいタイトルを選び、決定を押す**

選択画面が表示されます。



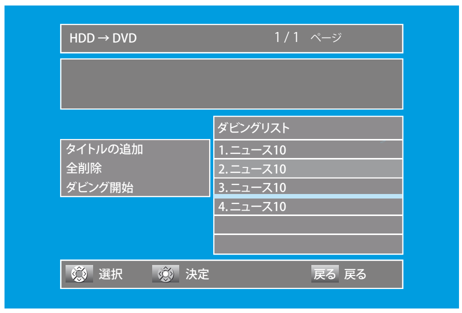
3 **▲▼で【登録タイトルの移動】を選び、決定を押す**

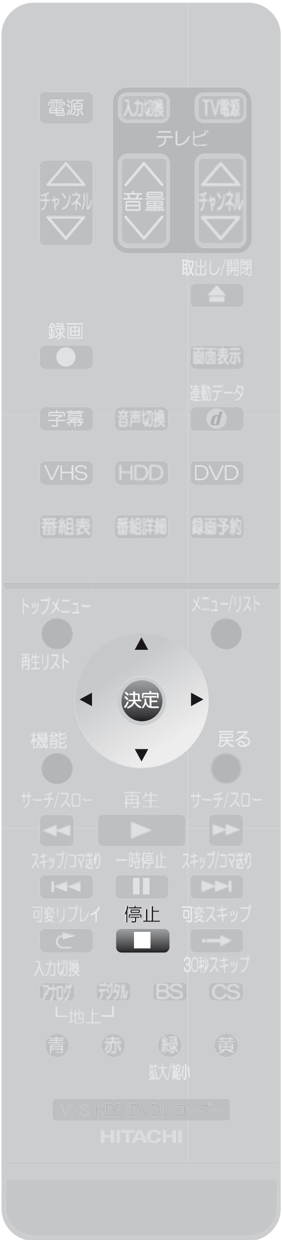
移動先ラインが表示されます。



4 **▲▼で移動先ラインを動かし、移動したい場所で決定を押す**

タイトルが移動します。

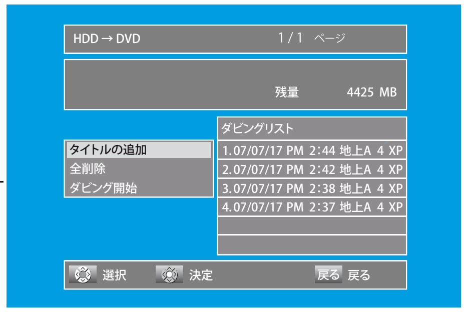




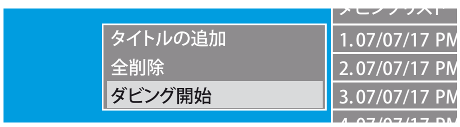
ダビングを開始する

1 タイトルの追加/削除/編集が終わったら、【ダビングリスト】画面を表示する

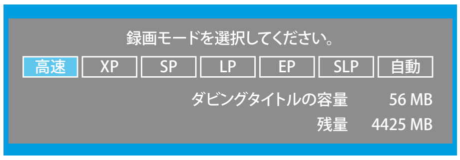
- 複数のタイトルから複数のシーンを集めたプレイリストをダビングするときは、画面が表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。



2 ◀▶▲▼で【ダビング開始】を選び、決定を押す



3 ◀▶で録画モードを選び、決定を押す

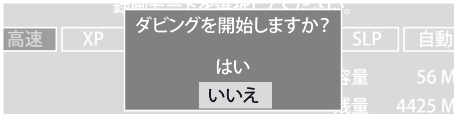


- ダビング先（HDD、DVD、VHS）や記録フォーマット（VRモード、ビデオモード）、ダビング元の録画モードなどによって、選べる録画モードは異なります。詳しくは「ダビング画面の項目」（参照 155ページ）をご覧ください。

4 ▲▼で【はい】を選び、決定を押す

ダビングが開始されます。

- ダビングが終わると、通常画面に戻ります。



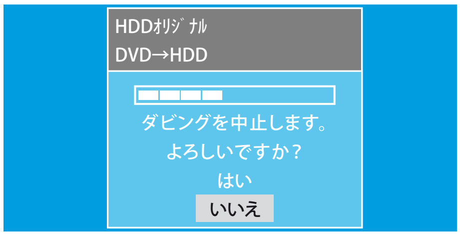
ダビング実行中に中止するときは

1 リモコンの停止■を2秒間以上押し続ける

- 本体側でダビングを中止する場合は、録画先の■ ⏏停止/取出し（VHS側）または■停止（HDD/DVD側）を1回押してください。

2 ▲▼で【はい】を選び、決定を押す

ダビングが中止されます。



Point

- TSモードで録画されたタイトルと、XP、SP、LP、EPモードで録画されたタイトルを、混在させての登録はできません。
- **ダビング実行中に中止したときは**
  - 再生側 ・・・・・ 内容がそのまま残ります。
  - 録画側 ・・・・・ HDD、DVD-RWの場合は、ダビングされません。DVD-Rの場合は、ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。（ダビングされた内容は再生できません。）
- 【セットアップ】画面の【映像出力端子設定】を【映像出力端子またはS映像出力端子】にしているとき、TSモードで録画されたタイトルのダビング中は、ダビング実行中の画面表示や動作表示は表示されず、チャンネル切換、HDD/DVDの再生や録画はできません。
- HDD→DVDの場合、「1回だけ録画可能」番組のタイトルをダビングするときは、CPRM対応ディスクを使用しないとダビングできません。
- ビデオモードのディスクには、「1回だけ録画可能」番組のタイトルをダビングできません。
- データ書き込み中は、ダビングを中止できません。



◉本機のHDD/DVDからビデオテープへダビングする

HDD　DVD-RW　DVD-R　テープ

1 DVDからダビングするときは、ディスクを入れる

2 ツメの折れていないビデオテープを入れる

3 VHS を押して、VHS操作モードに切り換える

4 機能 を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

5 ▲▼◀▶ で【ダビング】を選び、決定 を押す

【ダビング】画面が表示されます。

6 【HDD→VHS】または【DVD→VHS】を選び、決定 を押す

◆ 選んだダビング方法の【ダビングリスト】画面が表示されます。



7 「ダビングリストのタイトルを追加/削除/編集する」（参照 147ページ）の手順1〜3を行い、【ダビングリスト】にタイトルを追加する

8 「ダビングを開始する」（参照 149ページ）の手順1〜4を行う

ダビングが開始されます。

◆ ビデオテープへダビングする場合、選べる録画モードは【標準】または【3倍】になります。

ビデオテープへダビング実行中に中止するときは

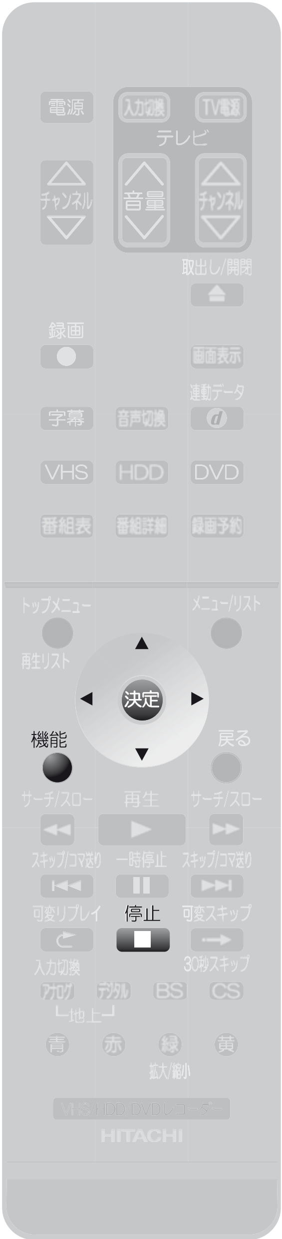
リモコンの 停止 を2秒間以上押し続ける

◆ 本体側でダビングを中止する場合は、VHS側の ■ ⏏停止/取出し を1回押してください。

Point

◆ ビデオテープへダビング実行中に中止したときは
- 再生側 ・・・ 内容がそのまま残ります。
- 録画側 ・・・ ビデオテープの場合は、ダビングを中止したところまで記録されます。

◆ 【セットアップ】画面の【映像出力端子設定】を【HDMI端子またはD端子】にしているときは、ダビング実行中の画面表示は表示されません。



◉ビデオテープから本機のHDD/DVDへダビングする

HDD　DVD -RW　DVD -R　テープ

1 **ビデオテープを再生し、ダビングを開始したいところで停止させる**

2 **DVDへダビングするときは、ディスクを本機に入れる**

- 使用可能なディスクについては、「録画・再生ができるメディア」（参照 14ページ）をご覧ください。

3 **機能 を押す**

【機能一覧】画面が表示されます。

4 **▲▼◀▶で【ダビング】を選び、決定 を押す**

【ダビング】画面が表示されます。

5 **【VHS→HDD】または【VHS→DVD】を選び、決定 を押す**

【録画モード選択】画面が表示されます。

6 **ダビング先の録画モードを選び、決定 を押す**

- ダビング先（HDD、DVD）や記録フォーマット（VRモード、ビデオモード）などによって、選べる録画モードは異なります。
- ビデオテープからダビングするときは、高速ダビングやジャストレコーディングは使えません。

7 **【はい】を選び、決定 を押す**

ビデオテープからダビング実行中に中止するときは

リモコンの 停止 を2秒間以上押し続ける

Point

- ビデオテープからダビング実行中に中止したときは
  - 再生側‥‥内容がそのまま残ります。
  - 録画側‥‥HDD、DVD-RWの場合は、ダビングを中止したところまで記録されます。
- ほかのビデオの3倍モードで録画したビデオテープからダビングするときは、ダビングが途中で止まることがあります。



◉外部機器からダビングする

外部機器の操作のしかたは、その機器の取扱説明書をお読みください。
外部機器との接続のしかたは、「ビデオなど（外部入力）と接続するとき」（参照 42ページ）をご覧ください。

※ 入力1、2（L1、L2）につないだ機器からダビングする場合は、事前に【セットアップ】画面の次の設定を確認・変更しておいてください。

- **【映像・音声設定】−【映像入力設定】の【L1（後面）】または【L2（前面）】の設定を、つないでいる端子（映像入力、S映像入力）に合わせてください。**（参照 170ページ）
  設定が間違っていると、映像が映りません。
  （お買い上げ時の設定：【L1（後面）】−【映像入力】）
- **HDDやDVD-RW、DVD-Rに録画する場合は、【録画設定】−【外部入力音声】の設定を確認しておいてください。**（参照 20、171ページ）
  設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。
  （お買い上げ時の設定：ステレオ）
- **二重音声を録画する場合は、【録画設定】−【二カ国語音声】の設定を確認してください。**
  （参照 20、171ページ）
  設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。（お買い上げ時の設定：主音声）

設定の確認・変更のしかたは、「いろいろな機能の設定を変える（【セットアップ】画面）」（参照 167ページ）**をご覧ください。**

1 入力切換 アナログ └地上 を押して、チャンネルを外部入力に合わせる

押すたびに、地上アナログ放送→外部入力【L1】→外部入力【L2】→地上アナログ…と切り換わります。

2 VHS 、HDD または DVD を押して、録画先を選ぶ

3 録画モード を押して録画モードを選ぶ(HDD、DVD、VHS)

4 外部機器の再生を始める

5 録画 ● を押す

録画が始まります。

6

VHSに録画中、録画を一時的に停止するときは

一時停止 ❚❚ を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。
- HDD、DVDは一時停止ができません。

録画を停止するときは

停止 ■ を押す

ダビング共通

- 市販のDVDソフト、ビデオソフト、レンタルビデオテープなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクやビデオテープは、ダビングできません。

ダビング中に停電があったときは

全般

- ダビングを中止します。
- 再生側の内容はそのまま残ります。

HDDまたはDVD-RWに録画していた場合

- 「1回だけ録画可能」番組のタイトル以外の場合は、ダビングが中止されたところまで録画されます。
- 「1回だけ録画可能」番組の場合は、記録されません。
- 停電発生のタイミングによっては、DVD-RWのフォーマット（初期化）が必要となることがあります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-Rに録画していた場合

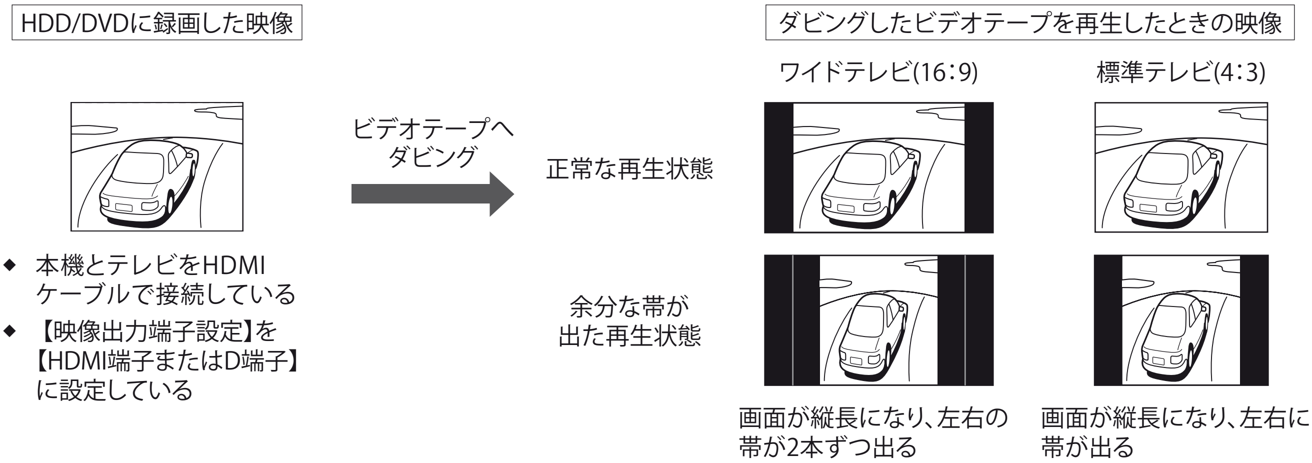
- 「1回だけ録画可能」番組のタイトル以外の場合は、停電したところまで記録されます。
- ダビングが中止されたところまで記録されますが、ダビングされた内容は再生できません。またダビングされた分のみディスクの残量時間が減ります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ビデオテープに録画していた場合

- ダビングが中止されたところまで記録されます。

HDD→VHS、DVD→VHSへのダビング

本機とテレビをHDMIケーブルで接続し、【セットアップ】画面の【映像・音声設定】－【映像出力端子設定】を【HDMI端子またはD端子】に設定している場合のみ（参照 169ページ）
本機のHDD/DVDに録画したタイトルをビデオテープにダビングすると、ビデオテープの再生時に画面の左右に余分な帯が出ることがあります。



ビデオテープの再生時に左右の余分な帯が出ないようにするため、ビデオテープへダビングするときのみ次のように接続や設定を変更してください。

1. **本機とテレビをS映像コードまたは映像コードで接続する**（参照 37ページ）
   - すでに接続されているHDMIケーブルをはずす必要はありません。
2. **【映像出力端子設定】（参照 169ページ）の設定を、【映像出力端子またはS映像出力端子】に変更する**
3. **ビデオテープへダビングする**
4. **ダビングが終わったら、上の手順で変更した設定を、変更前の設定に戻す**
   - 【映像出力端子設定】の設定は、必ず【HDMI端子またはD端子】に戻してください。（参照 169ページ）

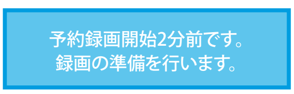
HDD→DVD、DVD→HDDへのダビング

ダビングのジャストレコーディング

- ディスクに傷があったり残量が著しく少ないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできない場合があります。
- HDD→DVDダビングで番組の最初から録画モードSLPでダビングしても残量が足りないときは、ジャストレコーディングを実行しようとするとエラーメッセージが出て、ダビングが開始できません。
- DVD-RW（ビデオモード）、DVD-R（ビデオモード）にダビングする場合、ダビングリストに登録されたタイトルの総時間が約8時間を越えるときはエラーメッセージが出て、ダビングが開始できません。
- ダビングリストに登録するタイトルの総時間を8時間までにして、ダビングしてください。
- ダビングするタイトル（オリジナル/プレイリスト）の内容やディスクの状況によっては、ジャストレコーディング後に残量が残ることがあります。

ダビング中に予約録画の開始時刻2分前になったときは

- 録画予約の開始時刻2分前になると、次の画面が表示され、ダビングが中止されます。録画予約の開始時刻になると、自動的に録画予約が始まります。



◉ダビング画面の項目

□はお買い上げ時の設定です。
HDD→DVD、DVD→HDDのダビングについては、「1つまたは複数のタイトルを、ダビングリストに登録してダビングする」
（参照 146ページ）をご覧ください。

HDD→DVD※1（HDD→DVDダビング）	タイトルの追加	ダビングタイトル選択画面	
	全削除	はい	はい／いいえ
		いいえ	
	ダビング開始	高速※2	はい／いいえ
		XP	はい／いいえ
		SP	はい／いいえ
		LP	はい／いいえ
		EP	はい／いいえ
		SLP	はい／いいえ
		自動	はい／いいえ
DVD→HDD※1（DVD→HDDダビング）	タイトルの追加	ダビングタイトル選択画面	
	全削除	はい	はい／いいえ
		いいえ	
	ダビング開始	高速※2	はい／いいえ
		XP	はい／いいえ
		SP	はい／いいえ
		LP	はい／いいえ
		EP	はい／いいえ
		SLP	はい／いいえ
		自動	はい／いいえ

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他

HDD→VHS、DVD→VHSのダビングについては、「本機のHDD/DVDからビデオテープへダビングする」(参照 150ページ)をご覧ください。

HDD→VHS※1 **(HDD→VHSダビング)**	タイトルの追加	ダビングタイトル選択画面	
	全削除	はい	はい いいえ
		いいえ	
	ダビング開始	標準	はい いいえ
		3倍	はい いいえ

VHS→HDD、VHS→DVDのダビングについては、「ビデオテープから本機のHDD/DVDへダビングする」(参照 151ページ)をご覧ください。

VHS→HDD※1 **(VHS→HDDダビング)**	XP	はい いいえ
	SP	はい いいえ
	LP	はい いいえ
	EP	はい いいえ
	SLP	はい いいえ

HDD→VHS、DVD→VHSのダビングについては、「本機のHDD/DVDからビデオテープへダビングする」(参照 150ページ)をご覧ください。

DVD→VHS※1 **(DVD→VHSダビング)**	タイトルの追加	ダビングタイトル選択画面	
	全削除	はい	はい いいえ
		いいえ	
	ダビング開始	標準	はい いいえ
		3倍	はい いいえ

VHS→HDD、VHS→DVDのダビングについては、「ビデオテープから本機のHDD/DVDへダビングする」(参照 151ページ)をご覧ください。

VHS→DVD※1 **(VHS→DVDダビング)**	XP	はい いいえ
	SP	はい いいえ
	LP	はい いいえ
	EP	はい いいえ
	SLP	はい いいえ

※1　ダビング不可の項目は選択できなくなります。
※2　高速ダビング不可の場合は選択できなくなります。



◉放送局からのメールや本機からの内部メールを読む（お知らせメール）

放送局からのメールとは、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。本機からの内部メールとは、停電や録画予約の重複などで録画・フォーマット（初期化）・ファイナライズなどができなかったときに、本機から送られるメッセージです。

メールが送られてきた場合は、画面表示を表示すると ✉ が表示されますので、メールの内容を確認してください。
（ただし、ダウンロード、放送局変更、電話回線確認、通信中断などのお知らせがあった場合は、✉ は表示されません。）

1 機能 を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

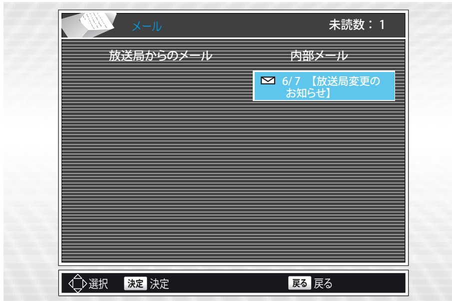
2 ◀▶▲▼ で【お知らせメール】を選び、決定 を押す

【お知らせメール】画面が表示されます。

3 ▲▼ で読みたいメールを選び、決定 を押す

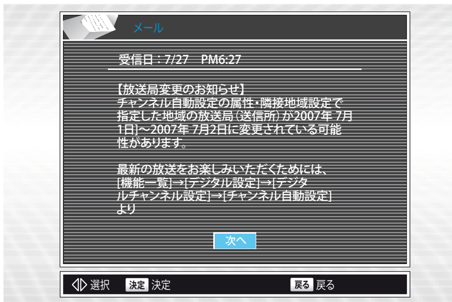
✉・・・未読メール
✉・・・既読メール

- 別ページを表示するときは、【前へ】または【次へ】を選び、決定 を押します。



4 内容を確認する

- 別ページを表示するときは、◀▶ で【前へ】または【次へ】を選び、決定 を押します。



5 機能 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 放送局から送られてくるメールは31通まで記録されます。31通を超えた場合は、古いメールから自動的に消去されます。
- 本機からの内部メールは、10通まで表示できます。10通以上になると、古い既読メールから削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
- 内部メールは、電話回線を使用して異常があったときや、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。



◉【デジタル設定】画面からデジタル放送に関する情報を確認する

110度CSデジタル放送から送られてくるお知らせ（ボード）や、有料番組（ペイ・パー・ビュー）の概算購入金額、B-CASカード情報、チャンネル一覧を確認できます。

1 デジタル（地上）、BS または、CS で情報を確認したいデジタル放送を選ぶ

- 110度CS放送からのお知らせ（ボード）を読む場合は、110度CSデジタル放送を選びます。
- 番組購入金額とB-CASカード情報を確認する場合は、放送を選ぶ必要はありません。

2 機能 を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

3 ◀▶▲▼ で【デジタル設定】を選び、決定 を押す

【デジタル設定】画面が表示されます。

4 ▲▼ で【お知らせ/情報】を選び、決定 を押す

【お知らせ/情報】内の項目が選択できるようになります。

5 以下の操作を行って確認する

110度CSデジタル放送局からのお知らせ（ボード）を読むときは

1 ▲▼ で【ボード（CS）】を選び、決定 を押す

【ボード（CS）】画面が表示されます。



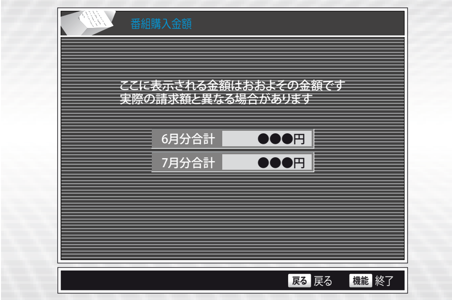
- 別ページを表示するときは、◀▶ で【前へ】または【次へ】を選び、決定 を押します。

2 ▲▼ で読みたいボードを選び、決定 を押す

内容が確認できます。

番組購入金額の概算を確認するときは

▲ ▼ で【番組購入金額】を選び、決定 を押す

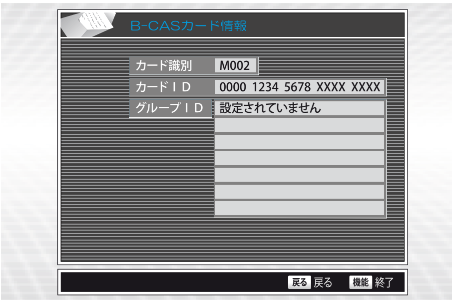


【番組購入金額】画面が表示されます。

- 前月と今月の2カ月分が確認できます。
- 表示される金額は概算です。実際の金額とは異なることがありますので、ご了承ください。

B-CASカード情報を確認するときは

▲ ▼ で【B-CASカード情報】を選び、決定 を押す



【B-CASカード情報】画面が表示されます。

- 【カード識別】、【カードID】、【グループID】などの情報を確認できます。

チャンネル一覧を確認するときは

1 【チャンネル一覧】を選び、決定 を押す



選んでいる放送の【チャンネル一覧】画面が表示されます。

- 選んでいる放送によって、【チャンネル一覧】の前部分の名称がそれぞれ【地上】、【BS】、【CS1】、【CS2】に変わります。

2 一覧を確認する

視聴するときは、▲ ▼ で視聴したいチャンネルを選び、決定 を押します。

- 別ページを表示するときは、◀ ▶ で【前へ】または【次へ】を選び、決定 を押します。

6 機能 を押す

通常画面に戻ります。

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他

デジタル放送関連の設定を変える（【デジタル設定】画面）

◉【デジタル設定】画面の項目と設定内容

項目	設定内容（太字はお買い上げ時の設定です）
お知らせ/情報 **ボード（CS）**（参照 158ページ） **番組購入金額**（参照 159ページ） **B-CASカード情報**（参照 159ページ） **○○チャンネル一覧**（参照 159ページ）	デジタル放送に関する情報を確認できます。
デジタルチャンネル設定 **アンテナ設定**（参照 48ページ） **チャンネル自動設定**（参照 50、51、52ページ） **○○チャンネルボタン設定**（参照 53ページ） **○○チャンネルスキップ**（参照 54ページ）	デジタル放送のチャンネルを自動設定/手動設定します。
ユーザ設定 **予約設定**（参照 161ページ） 野球中継の番組延長などで、録画予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がった場合の、録画予約の維持/取り消しを設定します。（録画予約を維持した場合、自動追跡によって、録画時間を自動的に変更します。）	録画予約を取り消す **録画予約を維持する**
降雨対応放送設定（参照 162ページ） 受信状態が悪いときに、自動的に降雨対応放送に切り換わります。	**自動切換する** 自動切換しない
視聴制限設定（参照 163ページ）	デジタル放送の視聴制限レベルを設定します。設定すると、暗証番号を入力しない限り、視聴や視聴制限の設定変更ができなくなります。
居住地域設定 **郵便番号設定**（参照 165ページ）	お住まいの地域のデジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送を受信するため、居住地域と郵便番号を設定します。
番組情報取得（参照 166ページ）	地上デジタル放送で番組表や録画予約などに使用する番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。（選局すると自動的に取得されます。） ほかの放送局の番組情報もまとめて取得したいときは、この項目から取得します。
機器設定 **電話回線設定**（参照 55ページ） **ダウンロード設定**（参照 57ページ）	電話回線を接続したときの設定、本機のソフトウェアを自動更新する設定をします。

Point

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、初期設定リセットを行うことをおすすめします。（参照 176ページ）
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



◉【ユーザ設定】の設定内容の変更のしかた

自動追跡録画の設定を変更するときは

1 機能 ● **を押す**

【機能一覧】画面が表示されます。

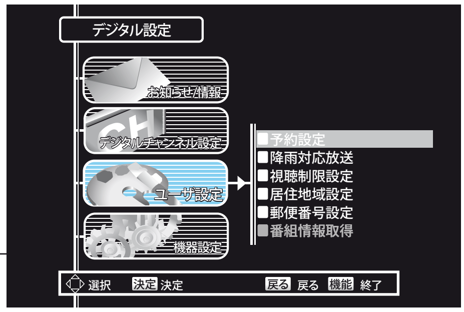


2 方向ボタン **で【デジタル設定】を選び、決定 を押す**

【デジタル設定】画面が表示されます。

3 ▲ ▼ **で【ユーザ設定】を選び、決定 を押す**

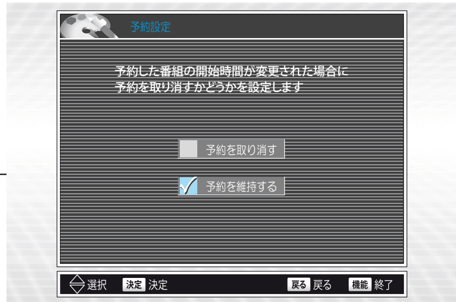
【ユーザ設定】内の項目が選択できる様になります。



4 ▲ ▼ **で【予約設定】を選び、決定 を押す**

【予約設定】画面が表示されます。

5 ▲ ▼ **でお好みの予約設定を選び、決定 を押す**



6 機能 ● **を押す**

通常画面に戻ります。

Point

- 放送局が送信する放送時刻情報を受信したときに、3時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放送時刻情報がない場合があります。その場合は録画予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、ほかの録画予約と重複することがあります。
- 録画予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで録画予約が維持されます。



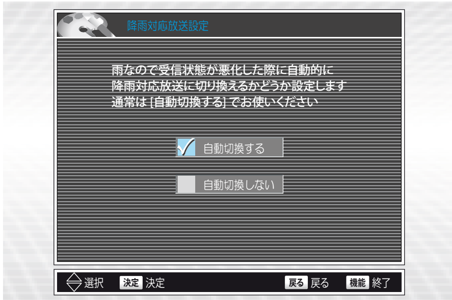
降雨対応放送の設定を変更するときは

1 **「自動追跡録画の設定を変更するときは」**（参照 161ページ）**の手順1〜3を行い、【ユーザ設定】画面を表示させる**

2 ▲ ▼ **で【降雨対応放送設定】を選び、決定を押す**

【降雨対応放送設定】画面が表示されます。

3 ▲ ▼ **でお好みの降雨対応放送設定を選び、決定を押す**



4 機能 **を押す**

通常画面に戻ります。

Point

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて画質や音質が劣ります。
- 番組によっては、降雨対応放送のない場合があります。
- 【自動切換する】に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切り換わります。



視聴制限を設定するときは

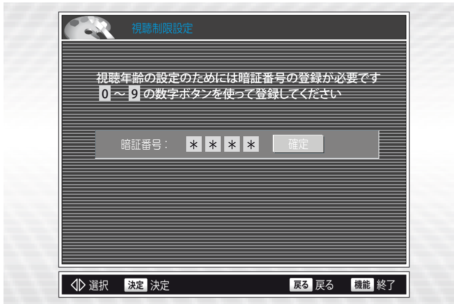
1 「自動追跡録画の設定を変更するときは」（参照 161ページ）の手順1～3を行い、【ユーザ設定】画面を表示させる

2 ▲ ▼ で【視聴制限設定】を選び、決定 を押す

【視聴制限設定】画面が表示されます。

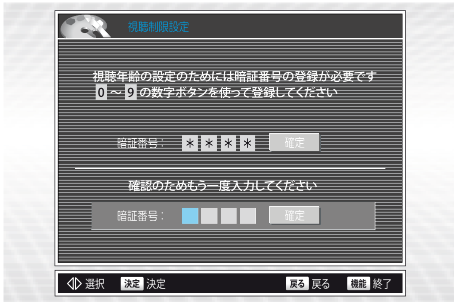
3 1 ～ 10/0 で暗証番号（4桁）を入力し、決定 を押す

- 入力した数字は「＊」で表示されます。
- 入力を間違えたときは、◀ を押すと1文字消すことができます。

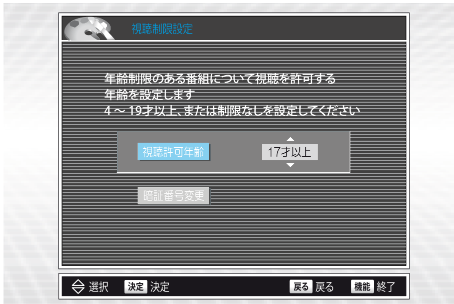


4 1 ～ 10/0 でもう一度同じ暗証番号（4桁）を入力し、決定 を押す

- 「入力した番号と異なります 再度入力してください」メッセージが表示されたときは、画面に指示にしたがって、もう一度始めから暗証番号を入力してください。



5 ▲ ▼ で【視聴許可年齢】を選び、決定 を押す



【4才以上～19才以上（1才単位）】
･･････････････ 番組の視聴制限年齢が本機で設定した年齢より上の場合は、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。

【制限なし】･･･ 番組の視聴制限年齢に関係なく視聴できます。（お買い上げ時の設定）

6 機能 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。万が一お忘れになられた場合は、設定をお買い上げ時の状態に戻し、暗証番号を再設定する必要があります。（参照 176ページ）

はじめに
準備 接続
準備 初期設定
テレビ放送を楽しむ
録画する
再生する
ビデオを楽しむ
編集する
ダビングする
便利な機能
設定を変更する
困ったときは
その他



暗証番号を変更するときは

1 「視聴制限を設定するときは」（参照 163ページ）の手順1～3を行い、【視聴制限設定】画面を表示させる

2 ▲ ▼ で【暗証番号変更】を選び、決定 を押す

3 記号 あ1 ～ "。10/0 で新しい暗証番号（4桁）を入力し、決定 を押す

4 記号 あ1 ～ "。10/0 でもう一度同じ暗証番号（4桁）を入力し、決定 を押す

5 機能 ● を押す

通常画面に戻ります。



居住地域と郵便番号の設定を変更するときは

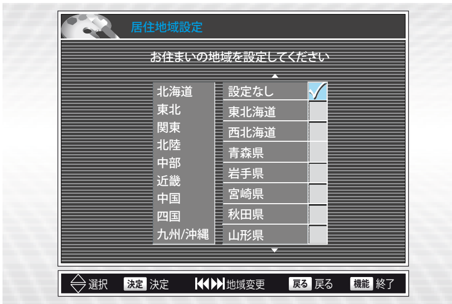
1 **「自動追跡録画の設定を変更するときは」**（参照 161ページ）**の手順1〜3を行い、【ユーザ設定】画面を表示させる**

2 **▲ ▼ で【居住地域設定】を選び、決定 を押す**

【居住地域設定】画面が表示されます。

3 **▲ ▼ でお住まいの地域を選び、決定 を押す**

◆ スキップ/コマ送り ⏮ スキップ/コマ送り ⏭ で地方毎にスキップできます。



4 **戻る ● を押す**

【ユーザ設定】画面に戻ります。

5 **▲ ▼ で【ユーザ設定】画面の【郵便番号設定】を選び、決定 を押す**

【郵便番号設定】画面が表示されます。

6 **【登録／変更】で 決定 を押し、1 〜 10/0 でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す**



◆ 入力を間違えたときは・・・

- 郵便番号を入力中に ◀ を押すと1文字消すことができます。
- 郵便番号を入力確定後に ▼ で【取消】を選んで、決定 を押すと、入力内容を取り消せます。

7 **機能 ● を押す**

通常画面に戻ります。



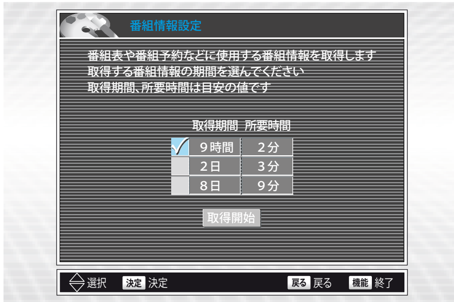
視聴中の放送局以外の番組情報を取得するときは

1 **デジタル（地上）で地上デジタル放送を選び、「自動追跡録画の設定を変更するときは」**（参照 161ページ）**の手順1～3を行い、【ユーザ設定】画面を表示させる**

2 **▲ ▼ で【番組情報取得】を選び、決定 を押す**

【番組情報取得】画面が表示されます。

3 **▲ ▼ でお好みの取得期間を選び、決定 を押す**

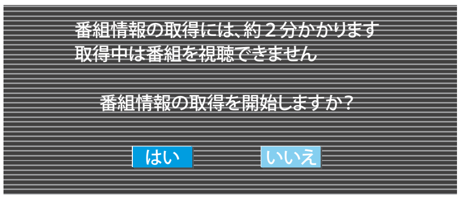


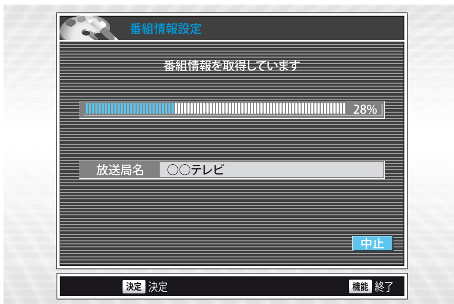
4 **▲ ▼ で【取得開始】を選び、決定 を押す**



5 **◀ ▶ で【はい】を選び、決定 を押す**

取得が始まります。





◆ 番組情報の取得にかかる時間は、受信できるチャンネル数によって異なります。

◆ 取得を途中で中止するときは、画面右下の【中止】が選ばれていることを確認し、決定 を押します。

6 **番組取得終了後、【完了】が選ばれていることを確認し、決定 を押す**

7 **機能 を押す**

通常画面に戻ります。